

製品名: DNA pol α ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10053**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	165kDa

抗原情報

遺伝子名	POLA1
別名	POLA1; POLA; DNA polymerase alpha catalytic subunit; DNA polymerase alpha catalytic subunit p180
遺伝子 ID	5422.0
SwissProt ID	P09884
免疫原	抗血清はヒト DNA ポリメラーゼ α 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 81-130

背景

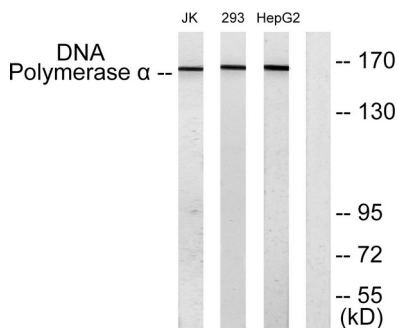
この遺伝子は DNA ポリメラーゼの触媒サブユニットをコードしており、これは調節サブユニットおよび 2 つのプライマーサブユニット

トとともに DNA ポリメラーゼ α 複合体を形成します。触媒サブユニットは DNA 複製の開始に重要な役割を果たします。 [RefSeq 提供、2010年3月],触媒活性: デオキシヌクレオシド三リン酸 + DNA(n) = ニリン酸 + DNA(n+1),機能: DNA プライマーゼと複合体を形成したポリメラーゼ α は、複製ポリメラーゼである。 ,その他: 真核生物には、 α 、 β 、 γ 、 δ 、 ϵ の5種類の DNA ポリメラーゼがあり、それぞれ異なる DNA 合成反応を担っている。 ,PTM: 165 kDa の型は、Lys-124 のタンパク質分解によって生成されと考えられる。 ,類似性: DNA ポリメラーゼ B ファミリーに属する。 ,サブユニット: SV40 ラージ T 抗原と相互作用し、ウイルス DNA の複製を可能にする。 ,

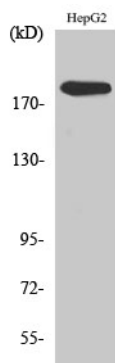
研究分野

プリン代謝;ピリミジン代謝;DNA 複製;

画像データ



DNA ポリメラーゼ α 抗体を用いた HepG2、293、および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した DNA pol α ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析